

# 市議会だより

## 市議会第3回定例会

### 平成30年度の決算を審議

令和元年市議会第3回定例会を9月26日から10月25日までの30日間、開催しました。この定例会では、条例関係16件、一般議案6件、補正予算8件、決算認定12件、人事案件4件、報告3件、選挙1件、その他1件の、合わせて51件を審議しました。

審議日程は次のとおりでした。

▼9月26日の本会議1日目は、会期を30日間と決めた後、議案の説明が行われ、関市公平委員会の委員の選任など諮問3件について同意・可としました。

▼10月7日の本会議2日目は、議案に対する質疑を行い、関市印鑑条例の一部改正など12件を可決しました。また、関市介護給付費準備基金条例の制定や平成30年度関市一般会計歳入歳出決算の認定など30件をそれぞれ所管の各常任委員会に付託しました。

その後、代表質問と一般質問を行い、通告者5人が当局の姿勢や方針について質問を行いました。

▼8日の本会議3日目は、5人が一般質問を行いました。

▼9日の本会議4日目は、5人が一般質問を行いました。

▼10日～21日は各常任委員会で付託案件の審査を行いました。

▼25日の本会議5日目は、各常任委員長から付託案件の委員会審査結果の報告が行われ、付託されたすべての議案を可決しました。次に、追加上程された関市副市長の選任など2件を同意・可決しました。

今定例会に付議された案件をすべて議了し閉会しました。

### 代表・一般質問

#### 市立図書館のリニューアル整備

##### 質問 整備の方向性は

##### 答弁

市立図書館は、窓越しに木々や自然の移ろいを感じられる「森の中の図書館」を当初のコンセプトとし、読書テラスが配置されるなど先駆的な発想のもと建設されました。しかし、開館から20年が経過した現在、AV機器は老朽化し、館外にある庭の池も漏水などによ

り水を止めており、「森の中の図書館」の魅力が十分に発揮されていない状況です。

リニューアルに当たっては、原点である「森の中の図書館」を継承しつつ居心地の良さに加え、幼児、高齢者や障がいのある方に配慮した施設を目指していきます。また、改修計画を進めるに当たり、施設の指定管理者や現在の利用者のほか、学生や若い世代の方々との意見交換などを行い、令和3年度から4年度の改修を目途に魅力ある図書館を目指して整備を進めていきます。

#### にぎわい横丁の整備

##### 質問 今後のスケジュールは

##### 答弁

にぎわい横丁の整備は、関市立地適正化計画の将来都市像である「にぎわい・つながりのある歩いて楽しいまち」を目指す事業のひとつです。今後、市街地中心部で人口減少が大きく見込まれることから、市では、まちのにぎわいと魅力を創出する住環境の形成が必要と考えています。

にぎわい横丁は、本町6丁目の空き地を活用して、まちなかで自分のやりたいことが実現できるチャレンジショップの設置、まちのプレイヤーとなる人材育成、居心地が良く交流人口が増加するような場づくりを、5年間の社会実験として行います。飲食・物販店舗、

シエアキッチン、キッチンカー・マルシェスペースなどの整備を予定しており、来年度の早い時期の稼働を目指して進めていきます。

#### インターネット環境

質問 市内のインターネット速度の格差解消については

##### 答弁

複数の民間事業者の参入がある旧関地域の最大通信速度は1,000メガであり、この地域の皆さんは今後もより良いサービスを享受できると考えています。

一方、平成29年度に市がブロードバンド施設機器を更新した洞戸・板取・武芸川・武儀の4地域の最大通信速度は200メガですが、平成16年に旧上之保村で整備した施設を使用している上之保地域の最大通信速度は10メガであり、他の地域より劣っています。しかし、上之保地域は令和2年度中にCN株式会社により光回線化され、最大通信速度は200メガとなる見込みであり、これにより旧武儀郡の通信格差が解消されることとなります。ただし、将来的には1,000メガの環境が必要になってくると考えており、その時期に対応可能な方法で、必要な通信速度に対応できる機器への更新を検討していきます。

## 児童虐待への対応

質問 関係機関との連携は

【答弁】 市では、医師会、保育園、幼稚園、小中学校、子ども相談センター、警察、民生委員・児童委員協議会、子育て世代包括支援センター「ひだまり」、家庭児童相談室などで構成する「要保護児童対策及びDV防止対策地域協議会」を設置し、虐待事例の支援対策や情報交換により連携を図っています。

協議会では、代表者会議のほかに実務者会議を2カ月に1回開催し、虐待のリスクが高いケースに関しての情報共有を行っています。また、困難な事例については、個別ケース会議を随時開催し、虐待対策に努めています。

現在、「虐待対応マニュアル」を作成中で、虐待の発生予防、早期発見、早期対応など関係機関の連携強化を目指しています。

## 消防団女性分団

質問 活動内容は

【答弁】 本年10月に結成された女性分団の活動については、現在、男性の消防団員が主としている火災や災害現場の最前線での活動は想定していませんが、災害時の後方支援や、消防・防災知識の研さんと各種訓練に努めていただき、災害現場などで女性目線での対応を期待しています。

ます。

主な活動内容としては、①防災講習や避難所運営訓練などでの女性ならではの視点を活かした活動②火災や捜索、災害時などの後方支援活動③地域や企業内での防火・防災リーダーとしての活動④消防団のPR活動⑤消防団行事や式典などでの司会や事務局サポートなどです。

今後、女性分団員が、その活動や想いを市民の皆さんに伝え誘っていただくことで、団員が増えていくことを期待しています。

## 洪水対策

質問 津保川改修の進捗は

【答弁】 平成30年7月豪雨を受け、国で創設された浸水対策重点地域緊急事業により、本年度から県において津保川の河川改修が進められています。河川改修は、津保川の東海環状自動車道の富加関インターチェンジ付近から上之保川合地内の小那比川合流点までの延長22キロメートルを事業期間5年間、総事業費48億円です。

また、津保川上流部や支川においても、県単独事業などにより河川内の土砂掘削や樹木の伐採などを進められる予定です。なお、市では津保川で3橋、小那比川で2橋の支障橋りょうの撤去や、中学校など避難所の浸水軽減対策を実施する予定です。

## 刃物ミュージアム回廊モニメント整備事業

質問 コンセプトは

【答弁】 刃物ミュージアム回廊に整備するモニメントは、刃物のまち関の原点である鍛冶職人が生み出したものを表現することで、刃物のまち関の伝統や文化を発信していきたいと考えており、刀鍛冶から現在の刃物産業に至った歴史に裏付けされた関市の誇りを全国、世界に発信することをコンセプトとしています。

このモニメントの全体の大きさは、長さ20メートル、幅5メートル、高さ6.5メートルと大きく、刃物ミュージアム回廊を象徴するランドマークとして見栄えのするものとなります。なお、プロポータルで決定したモニメントのデザインや設置場所については、刃物ミュージアム回廊オープニングイベントにてお披露目したいと考えています。

## おくやみコーナー窓口

質問 遺族が行う行政手続の負担軽減のため、おくやみ専用窓口を設置しては

【答弁】 家族を亡くした遺族が行う市役所での手続については、精神的にも肉体的にも辛く、時間的な余裕もない状況の中、普段縁がない市役所で分かりにくい手続をしなければならぬという不満の声をお聞きしています。今回、市民の立場に立った手続ができ

るよう、おくやみ専用窓口を市役所に設置してはという提案がありました。この提案については、専任スタッフを配置するワンストップ窓口が理想ですが、直ちに完璧な形での窓口を設置することは難しいかもしれません。しかし、まずは先進的な取組をしている他の自治体の例を庁内で研究しながら、できる限り市民の皆さんの負担を減らす取組を行っていきたいと考えています。

## 未整備林の整備

質問 今後どのように整備していくのか

【答弁】 未整備林の整備については、本年4月から開始した森林経営管理制度の運用を適切に進めていくことが重要と考えています。この制度では、森林所有者は、適時に伐採や造林などを実施することにより、森林の経営管理を行わなければならないと定めています。森林所有者が自ら管理できない森林については、森林所有者からの委託を受けて市が経営管理権を設定した後、林業経営に適した森林については、市から林業経営者に経営管理を再委託します。なお、林業経営に適さない森林については、森林環境譲与税を活用して、市が整備を進めていくこととなります。

制度の運用を適切に進めながら、林業経営の効率化と適正な森林管理の促進を図りたいと考えています。

## 小中学校体育館の空調設備

質問 設置についての方針は

【答弁】 学校体育館は、学校行事や社会体育での利用のほか、避難所としての利用など多様な用途で活用されているため、将来的には空調設備の設置が必要であることは認識しています。しかし、現行建物の構造により大規模な工事が予測されることや、電気料金などの財政負担も大きいことから、今後、教育環境の施設整備や適正な更新、改修、維持管理などについて方針を定めていく中で検討していく課題であると捉えています。

全小中学校に空調設備を導入する方針を明らかにした岐阜市は、57館で基本調査を実施されます。このことから、既存の学校体育館の構造上の問題や、建物自体に改修が必要になるなど、空調設備の整備が容易ではないことが予測されます。本市としては、岐阜市が実施される基本調査の概要および調査結果を確認し、今後の環境整備の参考とさせていただきますと考えています。

## 平成30年度決算

質問 平成30年7月豪雨の災害復旧費の総額および財政に与えた影響は

【答弁】 平成30年度決算の災害復旧に要した経費は、被災者への支援金、災害ごみの撤去・処理費などの災害関連経費を

含めると、約19億7,500万円です。さらに、今年度に計上した予算を含めると、最終的な経費は30億円程度になると見込まれ、市の財政運営に一定の影響を与えました。

しかし、国や県からの補助金、特別交付税の増額があり、不足分は、財政調整基金を取り崩して経費を賄うことができたため、今後の財政運営に支障をきたすような状況には至っていません。

災害など市の一大事にしっかり対応できるよう、これまで積み立ててきた財政調整基金が大きく役立ちました。

## インバウンド政策

質問 取組は

【答弁】 本市におけるインバウンド事業の取組は、昨年度より本格的にスタートしました。個人旅行が増加傾向にあり、ピーター率が高い台湾をターゲットに絞って事業を展開しています。本年度の取組としては、関市の認知度を現地で高めるため、昨年度に引き続き、本年6月に台湾でのPR活動を行いました。また、海外観光客向けの観光PR動画とホームページを現在作成しています。さらに、IoT（アイオーティー）を活用したマーケティングにより、国籍や性別などの属性を調査・分析することで観光客の動向を把握し、今後のインバウンド事業の戦略に活用したいと考えています。

## 防災行政無線整備

質問 スピーカー用の鋼管柱が、高価な仕様であるとの指摘があるが事実か

【答弁】 本市の防災行政無線のスピーカー用の鋼管柱は、ダークブラウン色のステンコート塗装を施しています。この塗装は、塗装をしない亜鉛メッキ仕様の柱と比べて、価格は高いが腐食防止効果があるとのことでした。

市が最初に防災行政無線を整備することとなった平成9年度の実設計書の仕様書に、鋼管柱は「鋼管組立柱とし、カラーコーティングしたものとする」と記載されており、共通指定事項では、「塗装は損傷、腐食に強い塗装とする」と記載されています。さらに、焦げ茶色に塗装された鋼管柱のデザイン仕様の外観が示されています。

錆などの腐食に強い塗装とし、さらに周辺の景観に配慮した仕様としたため、現在の鋼管柱が整備されています。

## ラグビー南アフリカ代表事前キャンプ

質問 今後のスポーツ振興にどのように生かしていくか

【答弁】 8月31日から9月4日までの日程で行われたラグビー南アフリカ代表チームの事前キャンプでは、海外からのトップ選手と触れ合う機会や間近で一流のプレーを見ることで、多くの人にラグ

ビーに興味を持っていただいたと考えています。これをきっかけにラグビーだけでなく、スポーツ全般に関心や関わりを持つ方が増えることを期待しており、スポーツをプレーするだけでなく、観るスポーツの機会の提供も推進していきたいと考えています。

また、練習会場となった中池公園施設については、今後も大きな大会の誘致やトップアスリートを迎えるイベントなどが開催できるよう整備に努め、有効に活用していきたいと考えています。

## 小学校の再編

質問 武儀東小と武儀西小の再編計画の進捗は

【答弁】 武儀地域の小学校再編の検討については、平成29年11月から本年6月まで、地域の各代表の方で構成する「武儀地域小学校再編協議会」が計5回開催されました。本年6月の協議会では、「地域の様々な意見はあるが、武儀の子どもたちのために、再編に向けて一歩踏み出してほしい」という委員の皆さんの総意で、再編に向けた「再編準備委員会」を設置することとなりました。そして、本年7月の第1回準備委員会では、再編時期を当初案の令和2年4月1日から令和3年4月1日に変更すること、学校名は武儀小学校とすること、学校の場所を武儀東小学校とすることを全員賛成で了承されました。

今後も、保護者や地域の皆様の要望にできる限り沿って準備を進めていきたいと考えています。

## 関市議会 Q & A

**Q. 市の予算や決算はどのように審査するの？**

**A.** 地方自治法で市の予算や決算を決めるには議会の議決が必要とされています。市長は新年度の予算を立案し、通常3月の定例会に提出します。提出された予算は、議長を除く全議員で構成される予算特別委員会において詳しく審査された後、本会議で採決します。

一方、前年度の決算は8～9月頃までに資料を作成し、通常9月の定例会に提出されます。こちらは3つの常任委員会に付託されて詳しく審査されたのち、本会議で認定するかどうかを採決します。決算審査において議員から出された意見や提言などは、次年度の予算編成に反映されていきます。

### ◆関市議会を傍聴しませんか

議会はどなたでも傍聴できます。また、本会議開会時間のみ、市議会ホームページにおいて市議会ライブ中継を放送しています。また、議員の質問については、録画配信を行っています。

**■照会先** 議会事務局 (☎23-90068)

## 審議の結果

一般議案				条例関係																	
市道路線の認定	市道路線の廃止	関市過疎地域自立促進計画の変更	中濃地域農業共済事務組合規約の変更に関する協議	中濃地域農業共済事務組合の解散に伴う財産処分に関する協議	中濃地域農業共済事務組合の解散に関する協議	関市水道事業給水条例の一部改正	関市ふれあいセンター条例の一部改正	関市分担金徴収条例の一部改正	関市福祉センター条例の制定	関市老人福祉センター条例の一部改正	関市総合福祉会館条例の一部改正	関市手数料徴収条例の一部改正	関市森林環境譲与税基金条例の制定	関市介護給付費準備基金条例の制定	関市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正	関市職員の退職手当に関する条例の一部改正	関市職員の旅費に関する条例の一部改正	関市職員の旅費に関する条例の一部改正	関市特定非営利活動促進法施行条例の廃止	関市印鑑条例の一部改正	
可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決
その他	選挙	報告			人事案件			決算認定			補正予算										
議員派遣	岐阜県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	平成30年度決算に基づく関市財政運営判断指標の報告	平成30年度決算に基づく関市資金不足比率の報告	平成30年度決算に基づく関市健全化判断比率の報告	関市副市長の選任(新任1名)	人権擁護委員の推薦(再任4名・新任1名)	関市固定資産評価審査委員会の委員の選任(再任1名)	関市公平委員会の委員の選任(再任1名)	平成30年度関市水道事業会計決算の認定	平成30年度関市特別会計歳入歳出決算の認定 (10件)【国民健康保険/下水道/財産区/中小企業従業員退職金共済事業/食肉センター事業/農業集落排水事業/公設地方卸売市場事業/介護保険事業/有線放送事業/後期高齢者医療】	平成30年度関市一般会計歳入歳出決算の認定	令和元年度関市一般会計補正予算(第5号)	令和元年度関市特別会計補正予算(7件) 【国民健康保険(第1号)/下水道(第1号)/財産区(第1号)/食肉センター事業(第1号)/農業集落排水事業(第3号)/介護保険事業(第2号)/後期高齢者医療(第1号)】								
可決		報告	報告	報告	同意	可	同意	同意	認定	認定	認定	可決	可決								